

令和元年度第4四半期（令和2年1～3月）における海外邦人安全対策情報は、以下のとおりです。当地における防犯対策の参考としてください。

## 1. 社会・治安情勢

### 【NRW州地方政治家に対する右翼過激派の脅威】

- 1月、ノルトライン＝ヴェストファーレン（NRW）州内務省は、2016年から2019年8月8日までの間に、NRW州の地方議員及び政治的団体に対する125件の犯罪を記録し、これらの犯罪のほとんどが脅迫罪である旨を明らかにした。なお、当該125件のうち、動機については、右翼主義が66件、左翼主義が27件であった。
- 1月、ラントシャイト（Christoph Landscheid）NRW州カンプリントフォルト（Kamp-Lintfort）市長（SPD）は、以前より右翼から脅迫を受けている旨を公表し、護身用を目的として銃砲所持許可申請を行ったが、当局により申請は却下された。同氏は同決定に不服を申し立て、行政訴訟を提起したが、その後の調査の結果、同氏の身に脅威が及んでいるとして、警察による特別な警備措置がとられることとなり、訴訟は取り下げられた。

## 2. 一般・凶悪犯罪の傾向

### 【2019年中の警察犯罪統計の公表】

- 3月、NRW州内務省は2019年中の警察犯罪統計（速報値）について公表したところ、概要は以下のとおり。

#### <犯罪発生件数>

合計	: 1,227,929件（前年比54,512件減少（-4.3%））
暴力犯罪	: 44,201件（前年比1,099件減少（-2.4%））
街頭犯罪	: 297,688件（前年比21,618件減少（-6.8%））
空き巣	: 26,857件（前年比3,047件減少（-10.2%））
児童に対する性的虐待事案	: 2,805件（前年比383件増加（+15.8%））
児童ポルノ事案	: 2,359件（前年比947件増加（+67.1%））
薬物犯罪	: 68,872件（前年比1,075件増加（+1.6%））

### 【新型コロナウイルス感染拡大が与える治安情勢への影響】

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種行動制限令（公共空間での3名以上の集会の禁止、各種店舗の営業禁止等）が発出される中で、NRW州刑事庁（LKA）は本年1～3月の治安情勢について公表したところ、概要は以下のとおり。
  - ・ 本年4月1日現在、ATM機に関する爆破事案は53件発生（うち33件は現金の窃盗未遂）。
  - ・ 本年3月中の家庭内暴力事案は2112件で、昨年、一昨年の約3,000件から減少。

- ・ 本年3月中の空き巣被害は1,423件で、例年同時期の約2,000件から減少。
- ・ 本年3月中のスリ被害は1,704件で、昨年3月の約3,000件から減少。
- ・ 他方、インターネット上の詐欺師による不法な利得行為、募金活動や保健所職員を装ってマンションに乗り込もうとする詐欺事案、マスク、消毒剤等の感染保護物資の窃盗事案等、新たな態様の犯罪行為が発生。

【当館が認知した主な犯罪被害の例（2019.9～2020.3 把握分）】

- 別添1のとおり。

3. テロ・爆弾事件発生状況

この種事案の発生は認知していない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る事案の発生は認知していない。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題

【日系企業を標的とした詐欺電話及び詐欺メール事案の連続発生】

- 本年1月以降、NRW州をはじめ欧州各地の日系企業を標的として、日本に所在する本社長又は取締役を騙って、「水面下で企業買収に係るプロジェクトを進めているので、必要な資金を指定口座に振り込んで欲しい。」などと指示する詐欺電話及び詐欺メール事案が連続発生した。これを受け、本年2月、当館では、日本商工会議所のネットワーク及び領事メールを通じて、当地日系企業に対して発生件数、手口の詳細、防犯対策等を周知し、注意喚起を行った。

（参考）当館で把握した同種事案の発生件数：19件（昨年5月～本年2月末までの間）